

児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

事業所名： たらす美沢

事業所職員及び保護者の方の御意見を踏まえ、自己評価の結果を公表します。
 評価を踏まえて、事業所の運営における課題点及び改善すべき点を確認し、今後の運営に活かしていきます。

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた改善内容・改善目標	
		はい	どちらともいえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない		保護者の方のご意見
環境・体制整備	1 利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	100%	0%	0%		81%	10%	0%	10%		現状維持
	2 職員の適切な配置	100%	0%	0%		90%	5%	0%	5%		現状維持
	3 本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障がいの特性に応じた設備整備	100%	0%	0%	日々努力している。	95%	0%	0%	5%	・絵カードが本人には分かりやすいよう です。	現状維持
	4 清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	100%	0%	0%	コロナの影響もあり、消毒や喚起をしっかりと行っている。	90%	0%	0%	10%		現状維持
業務改善	1 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)への職員の積極的な参画	100%	0%	0%	月1回担当者会議を開き、協議を行い計画の見直しを図っている。						現状維持
	2 第三者による外部評価を活用した業務改善の実施	0%	0%	100%	*****						現状維持
	3 職員の資質の向上を行うための研修機会の確保	100%	0%	0%	適宜行うようにしている。						現状維持
適切な支援の提供	1 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成	100%	0%	0%	月1回のモニタリング&担当者会議開催時に職員全員で協議、計画の見直しを随時図っている。	100%	0%	0%	0%	・子供の成長や変化に合わせて 計画 がたてられている。	現状維持
	2 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載	100%	0%	0%	月1回のモニタリング&担当者会議に合わせ内容を記載。理事長報告	100%	0%	0%	0%		現状維持
	3 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせた児童発達支援又は放課後等デイサービス計画の作成	100%	0%	0%	月1回のモニタリング&担当者会議に合わせ内容を記載。理事長報告						現状維持

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた改善内容・改善目標		
		はい	どちらともいえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない		保護者の方のご意見	
適切な支援の提供（続き）	4	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援の実施	100%	0%	0%	事前に療育プログラム&ツールを作成。	100%	0%	0%	0%	現状維持	
	5	チーム全体での活動プログラムの立案	75%	25%	0%	スケジュール及び療育プログラムをスタッフ間で共有し意見交換を行い、見直しを図っている。	/	/	/	/	現状維持	
	6	活動プログラムが固定化しないような工夫の実施	100%	0%	0%	長期休みは時間がとれるため、いつもと違うレクリエーション活動ができるようにしている。	100%	0%	0%	0%	季節に沿ったプログラムが計画されていると思う。 ・色々な活動をさせていただいて	現状維持
	7	平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援	100%	0%	0%	レクリエーション活動表及び日々スケジュールをスタッフ間で話し合い、作成している。	/	/	/	/	現状維持	
	8	支援開始前における職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底	100%	0%	0%	毎朝の朝礼時に確認を行っている。	/	/	/	/	現状維持	
	9	支援終了後における職員間でその日行われた支援の振り返りと気付いた点などの情報の共有化	75%	25%	0%	当日の全職員では難しいため、翌日の朝礼時に確認している。業務日誌にも記載している。	/	/	/	/	現状維持	
	10	日々の支援に関しての正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施	100%	0%	0%	その日の内容を、個別日報に記入。担当者会議時に活用し個別支援を図っている。	/	/	/	/	現状維持	
	11	定期的なモニタリングの実施及び児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直し	100%	0%	0%	毎月1回のモニタリング&担当者会議を職員全員で開催し協議のうえ随時見直しをしている。	/	/	/	/	現状維持	
関係機関との連携	1	子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議への参画	100%	0%	0%	適時、会議に参加できるように調整している。	/	/	/	/	現状維持	
	2	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施	100%	0%	0%	作業療法士・看護師にて対応。情報の共有化をしている。	/	/	/	/	現状維持	

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた改善内容・改善目標	
		はい	どちらともいえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない		保護者の方のご意見
関係機関との連携（続き）	3 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備	100%	0%	0%	作業療法士・看護師にて対応。情報の共有化をしている。	/	/	/	/		現状維持
	4 児童発達支援事業所及び放課後等デイサービス事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間での支援内容等の十分な情報共有	50%	50%	0%	相談支援専門員との連携及び支援会議に随時参加し情報共有をおこなっている。	/	/	/	/		新人職員への現状説明を行う。
	5 他の障害福祉サービス事業所等への円滑な移行支援のため、それまでの支援内容等についての十分な情報提供	75%	25%	0%	相談支援専門員の方、多機能型事業所と連携。	/	/	/	/		新人職員への現状説明を行う。
	6 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進	75%	0%	25%	外部研修の受講は随時おこなっている。	/	/	/	/		外部研修の参加の促進を図る。シフト調整する。参加費の補助を検討する。
	7 児童発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障がいのない子どもと活動する機会の提供	0%	50%	50%	コロナ過の影響により行っていない。	14%	5%	10%	71%		現状維持
	8 事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営	0%	50%	50%	コロナ過の影響により行っていない。	/	/	/	/		現状維持
	保護者への説明責任・連携支援	1 支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	100%	0%	0%	見学及び契約時に説明を行い、また問い合わせには随時お答えするようにしている。	95%	0%	0%	5%	
2 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	100%	0%	0%	事業所内相談支援の際の説明及び送迎時に随時おこなっている。	90%	0%	5%	5%		現状維持	
3 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント・トレーニング等の支援の実施	25%	50%	25%	コロナ過の影響により、事業所での実施は行わなかったが、支援内容をお伝えして自宅も取り組	43%	10%	14%	33%			

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた改善内容・改善目標		
		はい	どちらともいえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない		保護者の方のご意見	
保護者への説明責任・連携支援（続き）	4	子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底	100%	0%	0%	連絡ノートを活用、また必要に応じて電話及び送迎時にお伝えし共有を図っている。	90%	5%	0%	5%	・送迎の際に、放デイでの様子を教えてもらい、情報交換できている。	現状維持
	5	保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施	100%	0%	0%	サービス計画に落とし込み対応し、連絡ノートを活用して報告。また送迎時及び必要に応じて架電し相談・助言をおこなっている。	71%	14%	5%	10%		連絡ノート以外に個別相談支援シートを作成し面談を定期的に行う。
	6	父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援	0%	25%	75%	* * * * *	5%	14%	48%	33%	・まだ利用して半年ほどなので、そういう会があるのかどうか分かりません。	
	7	子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応	100%	0%	0%	ヒヤリハット報告書の作成・保全。全職員に再発防止を周知徹底のうえ、保護者の方へご説明。	52%	5%	5%	38%		現状維持
	8	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮	100%	0%	0%	絵カード等をお渡しし、家庭内での活用・連携をお願いすることはある。	95%	5%	0%	0%	・連絡ノートにデイでの様子を記載されているが、書いた職員の名前も記入して欲しい。	現状維持
	9	定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信	100%	0%	0%	毎月のレクリエーション表の配布。お出かけ企画の配布。フェイスブックを活用している。	48%	5%	5%	43%	・ホームページは見えていませんが、フェイスブックに発信して下さっているのは見ます。	現状維持
	10	個人情報の取扱いに対する十分な対応	100%	0%	0%	情報管理(PC)の一元化。<専任担当者だけの扱い>	90%	0%	0%	10%		現状維持
非常時等の対応	1	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底	100%	0%	0%	ヘルプカードの作成。緊急災害時の伝言ダイヤルマニュアルの配布。感染症防止のお願い文書を配布及び実施。各種マニュアルは作成済。(掲示している)	76%	0%	0%	24%		現状維持
	2	非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施	100%	0%	0%	全職員のみで実施の場合と利用者を交えた訓練を年数回実施している。	29%	10%	0%	62%		現状維持

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた改善内容・改善目標	
		はい	どちらともいえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない		保護者の方のご意見
非常時等の対応 (続き)	3 虐待を防止するための職員研修機会の確保等の適切な対応	100%	0%	0%	月1～2回の事業所内研修にて随時実施。						現状維持
	4 やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明・了解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載	75%	25%	0%	ヘッドギアの装着を保護者の方から依頼を受けた場合のみ。						ヘッドギア装着に対する同意書を保護者の方から頂く。
	5 食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応	100%	0%	0%	保護者の方へ聞き取りをし、個別支援表に記載のうえ全職員が情報共有している。						現状維持
	6 ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底	100%	0%	0%	ヒヤリハット報告書の作成のうえ朝礼にて周知徹底。						現状維持